

本校野球部が、「尾張津島天王祭」で神輿渡御祭と神輿還御祭に協力しました

令和6年7月27日（土）28日（日）

本年度の「尾張津島天王祭」において、本校の野球部員が7月27日（土）の神輿渡御祭と7月28日（日）の神輿還御祭に協力しました。各日、10名ずつが津島神社の御神体のをせた神輿に随行し、天王川公園までの道のりを往復するという大役を任せられました。

本年度初めて、津島神社から依頼を受け、野球部が引き受けてくれました。当日は、若松先生の指示の元、祭の衣装に着替え、お祓いを受けた後、祭に参加しました。部員たちは600年の歴史を肌で感じ、大変貴重な経験をする事ができたことでしょう。

終了後、参加した部員たちは地元のお祭りに貢献できた充実感を感じていました。

中には、「これで、打ち損じがヒットになったり、とどかないと思ったボールをとることができたりするかも。」という部員もいました。

実際に、8月中旬から始まった「秋季愛知県大会尾張地区予選」において、本校野球部は3期連続で県大会進出を決めました。

彼らの実力はもちろんですが、きっと御利益もありましたね。





これからも本校は、地域社会への貢献や家族や学校への感謝の気持ちをもちながら、さまざまな取組に協力していきますので、ご期待ください。

最後になりますが、このような機会をいただいた関係者の方々、並びに参加した部員を見守っていただいたご家族の方々に感謝申し上げます。

教頭 金澤